

プログラム

■大会第1日目 7月15日(日)

第1会場(サンポートホール高松 3階 大ホール)

10:00~10:20

会頭講演「病児保育はいつもそこに在る ~つなごう 子ども・子育て支援の輪~」

座長：大川 洋二 (全国病児保育協議会 会長)

大川こども&内科クリニック うさぎのママ)

演者：西岡 敦子 (医療法人社団仁泉会西岡医院病児保育室レインボーキッズ)

10:20~12:00

シンポジウム1「病児保育と子育て支援」

座長：木野 稔 (中野こども病院 アリス病児保育室)

山口 淑子 (山口クリニック キッズケアルーム風船)

「誰のための病児保育か」

シンポジスト：藤本 保 (大分こども病院 キッズケアルーム)

「病児保育と子育て支援

~病児・病後児施設でできる子育て支援~」

シンポジスト：稲見 誠 (いなみ小児科病児保育室ハグルーム)

「小児科外来診療での子育て支援」

シンポジスト：横田俊一郎 (横田小児科医院)

13:00~14:00

特別講演1「子どもの健やかなこころの育ちを支えるために、私達 ができること ~適切なコミュニケーションの大切 さについて~」

座長：西田 智子 (香川大学教育学部)

演者：岡田 倫代 (高知大学大学院 総合人間自然科学研究科
専門職学位課程 教職実践高度化専攻)

15:20~16:20

市民公開講座「子どもたちに大人気！ アンディ先生のマジックショー&マジック教室！」

座長：綾田 敬子 (カナン空港こども園)

演者：アンディ先生 (有限会社マジックファクトリー)

16:30~17:30

教育講演2「アトピー性皮膚炎の診療において ”治療の目標(ゴール)” をご存知ですか？」

座長：関口 隆憲（医療法人社団仁泉会 西岡医院）
 演者：渡辺 俊之（医療法人社団 仁泉会 介護老人保健施設 渡の里）

第2会場(かがわ国際会議場 6階 国際会議場)

10:00~11:30

実践セミナー「食物アレルギー:もしもの対応 Let's try」

座長：西川 清（にしかわクリニック 病児保育室げんきになあれ）
 リーダー：平場 一美（香川県小児科医会食物アレルギー対策委員会／
 全保小児科医院）
 サブリーダー：西庄 佐恵（香川大学医学部小児科）

12:00~12:50

ランチョンセミナー1 「ロタウイルスワクチンの大切さ:効果とリスクについて考える」

座長：永井 崇雄（香川県小児科医会会長・永井小児科医院 院長）
 演者：吉川 哲史（藤田保健衛生大学医学部 小児科学講座 教授）
 共催：ジャパンワクチン株式会社／第一三共株式会社

13:00~14:00

教育講演1「保育士・看護師のための論文の書き方」

座長：宮崎 雅仁（小児科内科三好医院）
 演者：黒木 春郎（医療法人社団嗣業の会 外房こどもクリニック 理事長）

14:10~15:10

特別講演2「ひとりひとりが みんなたいせつ ～子どもの心に気づくとき～」

座長：葛原 誠人（陶病院 病児保育室うぐいす）
 演者：くすのきしげのり（児童文学作家）

15:30~17:30

シンポジウム2「病児保育の現状と未来」

座長：横田俊一郎（横田小児科医院）
 藤本 保（大分こども病院 キッズケアルーム）

「病児保育の現状と未来」
 シンポジスト：自見はなこ（参議院議員）

「子育て支援としての病児保育」
 シンポジスト：吉田 学（厚生労働省子ども家庭局長）

「病児保育における日本医師会の取組」
 シンポジスト：今村 定臣（日本医師会女性医師支援センター 参与）

「少子化を解決するゴールデンシステム 病児保育は子育て讃歌に繋がる」

シンポジスト：大川 洋二（全国病児保育協議会会長）

第3会場(サンポートホール高松 4階 第1小ホール)

10:00～11:00

研修委員会主催セミナー 基礎研修(保育)「心と心をつなぐ保育」

座長：藤巻 元美（ナオミ保育園 病後児保育室バンビ）

演者：渋谷 佳子（よいこの小児科さとう併設病児保育室よいこのもり）

11:00～12:00

研修委員会主催セミナー 基礎研修(看護)「～病児・病後児保育における看護知識～」

座長：原 文子（ひよこ保育園 病後児保育室ひよこのいえ）

演者：今井 七重（中部学院大学）

13:00～14:00

研修委員会主催セミナー 基礎研修(保育看護)「日々の保育看護を振り返る」

座長：帆足 暁子（ほあしこどもクリニック）

演者：江頭 則子（練馬区医師会病児保育センターぱるむ光が丘）

14:00～15:00

研修委員会主催セミナー 基礎研修(小児医学)「基礎小児医学」

座長：福富 悌（福富医院 病児保育室）

演者：横井 透（横井小児科内科医院病児保育室「こりすの里」）

第4会場(サンポートホール高松 6階 61会議室)

10:00～11:50

ワークショップ1 「乳幼児の緊急時の対応 『命を救うために必要な応急手当』」

リ ー ダ ー：高松市消防局 消防防災課

12:10～12:40

クリニックラウン活動紹介 「すべてのこどもにこども時間を」

認定NPO法人日本クリニックラウン協会

第5会場(サンポートホール高松 5階 54会議室)

10:30~11:30

□演「会頭要望演題」

座長：小林 美子（小林内科小児科医院）

A-1

「育児クラスの運営—病児保育室が行う育児支援—」

在本 祐子（上大岡こどもクリニック 病児保育室ベアルーム）

A-2

「病児保育室における病児の行動分析

～安心して過ごせる病児保育室を目指して～」

中澤 大輔（ニコこどもクリニック／ニコのおうち）

A-3

「産後うつ病を呈する母親への支援-病児保育を通じた関わり-」

鈴木英太郎（鈴木小児科医院すくすくハウス）

A-4

「病児保育室だからできる多様な保育とその受け入れに向けた課題」

佐藤 莉央（さいわいこどもクリニック ほけっと病(後)児保育室）

A-5

「当保育室における医療的ケア児受け入れの経験」

門真 弘法（公益社団法人地域医療振興協会 女川町地域医療センター
病児病後児保育室 じょっこ おながわ）

12:00~12:50

ランチョンセミナー2

「B型肝炎とその予防について

～血液・体液を介してうつる病気の感染対策～」

座長：藤澤 卓爾（医療法人社団藤沢こどもクリニック）

演者：恵谷 ゆり（大阪母子医療センター消化器・内分泌科 主任部長）

共催：MSD株式会社

13:00~14:00

□演「感染症、食物アレルギー」

座長：渋谷 幸彦（しぶや小児科クリニック）

B-1

「病児保育室の室内感染例の調査と小規模保育所との比較」

西村 龍夫（にしむら小児科 病児保育室げんきっ子）

B-2

「病児保育での食物アレルギー児への対応」

古市千恵子（へいわこどもクリニック 病児保育はとぼっぼ）

B-3

「病児保育施設における室内感染調査システムの構築(第3報)」

小林 芳恵 (OCFC病児保育室うさぎのママ)

B-4

「病児保育室における感染症の対応 第2報」

中川 和美 (横井小児科内科医院病児保育室「こりすの里」)

B-5

「病児保育室の現場から見たワクチンの影響

～水痘・おたふく・ロタウイルス腸炎～

齋藤 文洋 (練馬区医師会病児保育センターぱるむ大泉/
東京保健生活協同組合 大泉生協病院 小児科)

14:00～15:00

口演「病院病児保育、地域連携など」

座長：鈴木 裕美 (香川大学医学部小児科)

C-1

「地域のニーズに応える病児保育室を目指して
お迎えサービスを通して」

山野井まなみ (伊勢内科・小児科 ナゴム病児保育室)

C-2

「気になる親子の姿を遡ってみえてきたもの」

熊谷みずき (飯田市病児保育施設 おひさまはるる)

C-3

「病児保育広域化利用の可能性 ～山梨県の事例から～」

宮本 知子 (医療法人健輝会 げんきキッズクリニック
病児保育室ドリーム)

C-4

「病児保育プラットフォーム事業(ICT化・ネットワーク化)と
その課題」

園田 正樹 (東京大学大学院 医学系研究科 医学博士課程
生殖・発達・加齢医学専攻)

C-5

「病児保育を利用するニーズ
－新規登録者数、利用者数から考察する－」

小池 咲 (中野こども病院 アリス病児保育室)

15:20～17:20

スペシャルインタレストセッション

「病児保育専門士 スペシャルインタレストセッション」

リ ー ダ ー：永野 和子 (資格認定委員長／みるく病児保育センター)

サブリーダー：木下 博子 (資格認定委員会／大分こども病院)

堀込 聖子 (資格認定委員会／中野こども病院)

第6会場(サンポートホール高松 6階 62会議室)

13:00~14:50

ワークショップ3

「現場で役立つ「服薬支援」」

リーダー：浦上 勇也 (スター薬局大野原店)

サブリーダー：楠島りつ子 (そうごう薬局高松円座店)

川本 真広 (スター薬局レインボー店)

高島 望 (のの薬局)

第7会場(サンポートホール高松 6階 63会議室)

10:00~11:50

ワークショップ2

「新保育所保育指針と病児保育」

リーダー：宮崎 豊 (玉川大学 教育学部)

サブリーダー：綾田 敬子 (カナン空港こども園)

13:00~14:50

ワークショップ4

「気になる子どもとの関わり方を考えてみよう」

リーダー：谷本 智子 (へいわこどもクリニック)

サブリーダー：齊木 純奈 (へいわこどもクリニック)

宮川 愛美 (へいわこどもクリニック)

15:10~17:00

ワークショップ5

「～話し方・聞き方・電話対応をロールプレイを通して学ぼう～」

リーダー：矢野 啓子 (第一生命保険(株)東四国支社
新高松営業オフィス)

サブリーダー：泉川香織理 (第一生命保険(株)東四国支社
新高松営業オフィス)

■大会第2日目 7月16日(月・祝)

第1会場(サンポートホール高松 3階 大ホール)

9:10~9:30

資格認証式

9:30~10:30

教育講演3 「気付けますか？親子からのSOS
～虐待予防の視点から～」

座長：田山 正伸（田山チャイルドクリニック）

演者：木下あゆみ（国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター）

10:40~11:40

教育講演4 「食が変われば心も体も変わる」

座長：柴崎 三郎（讃陽堂松原病院）

演者：則久 郁代（オフィスIKUYO 代表）

13:00~14:00

特別講演3 「スマホ時代の子育てを考える
～小児科医と考えるスマホリテラシー～」

座長：山本真由美（小豆島中央病院 小児科）

演者：佐藤 和夫（国立病院機構九州医療センター 小児科）

14:10~15:10

特別講演4 「赤ちゃんに学ぶ、育つチカラ
～子どもの発達と生活リズム～」

座長：磯部 健一（高松大学発達科学部）

演者：小西 行郎（同志社大学赤ちゃん学研究センター 教授）

第2会場(かがわ国際会議場 6階 国際会議場)

9:30~11:30

感染症対策委員会主催セミナー

座長：佐藤 勇（よいこの小児科さとう 病児保育室よいこのもり）

「勤務医の日常診療から病児保育における感染予防を考える」

演者：岡田 隆文（国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター
小児科）

「厚生労働省「保育所における感染症対策ガイドライン」を読む」

演者：川崎 康寛（病児保育室リトルスター）

11:50~12:50

サンポート・セミナー**「病児保育に役立つ発達障害のお話：脳科学を活かした対応について」**

座長：永井 崇雄（永井小児科医院）

演者：宮崎 雅仁（小児科内科三好医院／徳島大学小児医学）

第3会場(サンポートホール高松 4階 第1小ホール)

9:30~10:30

研修委員会主催セミナー**ステップアップ研修****「子育てを孤育てにしない！ー保護者理解を深めてみたらー」**

座長：今井 七重（中部学院大学）

演者：ダーリンプル(Dalrymple) 規子（中部学院大学短期大学部
幼児教育学科）**第4会場(サンポートホール高松 6階 61会議室)**

9:30~11:30

調査研究・インシデント委員会主催セミナー**「病児保育の事故防止の重要性と今後の協議会の
事故防止のあり方を考える」**

座長：荒井 宏治（あらいこどもクリニック／眼科クリニック）

「こどもの事故～今日から我々にできることは？」

演者：岡本 吉生（香川県立中央病院小児科）

「mimsを使って危険予知トレーニング(KYT)をしてみませんか？」

演者：米倉 順孝（大名よねくら小児科クリニック）

11:50~12:50

なんでも相談会

ファシリテーター：向田 隆通（むかいだ小児科キッズハウス）

中田 耕次（へいわこどもクリニック病児保育はとぼっぼ）

13:10~15:00

ワークショップ8**「病児保育における遊びと簡単工作 ～遊びで心を豊かに～」**

リーダー：増田 梨沙（さぬきこどもの国 育ち チーフ）

サブリーダー：三好 右佳（さぬきこどもの国 支援グループ リーダー）

第5会場(サンポートホール高松 5階 54会議室)

9:30~11:30

保育園型委員会主催セミナー

「病児・病後児をみていくということは」

座長：本田 直子（ゆうゆうくじら保育園 病後児保育室「くじらのおうち」）

「体調不良児を抱えた家族」

演者：田中 弓子（高松短期大学）

「保育園の子ども達を守る ～上手に利用し 健やかな成長を！～」

演者：岩井美恵子（葛飾区 住吉保育園 病後児保育室『たんぼぼ』）

11:50~12:50

スタッフ交流会

ファシリテーター：三好 和枝（にしおか医院地域子育て支援センター）

福永 絹枝（へいわこどもクリニック）

13:10~15:00

ワークショップ9

「地域連携 ～病児保育室からつなごう子ども・子育て支援の輪～」

リーダー：三好 和枝（にしおか医院地域子育て支援センター）

サブリーダー：溝口 福子（にしおか医院地域子育て支援センター）

第6会場(サンポートホール高松 6階 62会議室)

9:30~11:20

ワークショップ6

「かんしゃくの強い子どもを育てる親へのプログラム ーコミュニケーション親プログラムー」

リーダー：牛田 美幸（国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 児童心療内科）

サブリーダー：清水小百合（国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 児童心療内科）

第7会場(サンポートホール高松 6階 63会議室)

9:30~11:20

ワークショップ7

「病児保育ならではの異年齢保育」

リーダー：山本 幾代（高松短期大学保育学科）

ポスター会場(サンポートホール高松 5階 第2小ホール)

9:30~10:30

ポスター「リスクマネジメント、その他」

座長：國宗 美恵（西岡医院病児保育室 レインボーキッズ）

D-1

「あれから7年

～今あらためて考える星の子ルームの防災～」

石屋久仁子（東北大学病院 病後児保育室 星の子ルーム）

D-2

「子どもの誤嚥防止への取り組み

～お弁当から見た現状と安全に食べるための支援～」

金田奈緒子（さとう小児科医院 バンビーノ）

D-3

「ヒヤリハットに基づく食物アレルギー除去食の対応改善の経過と今後の課題」

川崎 静香（練馬区医師会病児保育センターぱるむ大泉）

D-4

「病児保育における誤薬防止への取り組み」

千頭 明子（社会医療法人仁生会 三愛病院(愛あいルーム)）

D-5

「病児保育利用時のワクチン接種勧奨による効果と今後の課題」

吉村 暁子（あおぞら小児科/病児保育あまやどり）

D-6

「当院保育士と連携したワクチン接種への関わり

～紙芝居『ワクチンってなあに?』を使用して～」

北島 萌（うえだこどもクリニック）

9:30~10:30

ポスター「病院病児保育、感染症・予防対策」

座長：福永 絹枝（へいわ子どもクリニック）

E-1

「療育と共に(発達障害の子どもたちが安心、安全に利用できる病児保育室をめざして)」

立石 浩美（医療法人あすか あすか病児保育室）

E-2

「インフルエンザで入室した病児の年次推移と月次推移、年齢分布並びに病状の分析」

佐藤 勇武（こどもデイケアプリムラ）

E-3

「病院併設型病児保育における課題について
～私たちに何ができるか～」

矢野公仁子（一般財団法人永頼会 松山市民病院）

E-4

「保育士自身が、自分の子どものTORCH症候群で
悲しまないために!!!」

柴崎 三郎（讃陽堂松原病院）

E-5

「当病児保育室およびクリニック職員に対する
麻疹・風疹・水痘・ムンプスの感染予防の取り組み」

松岡 恵美（枚方病児保育室くるみ）

E-6

「病児保育室としてできる保育園へのアプローチ
～手足口病に関する調査からわかったこと～」

玉城 沙莉（中野こども病院 アリス病児保育室）

9:30～10:30

ポスター「取り組み①」

座長：藤枝 俊之（ふじえだファミリークリニック）

F-1

「事例から学ぶこと ーチーム力を高めるためにー」

穴吹 秀湖（エンゼル多摩）

F-2

「病児保育でわかった「隠れた病気」
- 病児保育スタッフが専門知識を持つ重要性について」

宮原 篤（病児保育こがも／かるがもクリニック）

F-3

「外科系疾患における病児保育室利用の問題点」

池本 葉子（篠永医院附属病児保育室さうだーで）

F-4

「すくすくハウス18年のあゆみ-病児保育士の様々な取り組み-」

長田さおり（鈴木小児科医院すくすくハウス）

F-5

「施設と市区町村の病児保育事業委託料の再考
～平成30年度の基本分倍増を前に考えるべき事～」

園田 正樹（東京大学大学院 医学系研究科 医学博士課程
生殖・発達・加齢医学専攻）

10:30～11:30

ポスター「食事、遊び、絵本など」

座長：大江久美子（へいわ子どもクリニック）

G-1

「子どもたちが喜ぶ食事の工夫」

澤村 真紀（病児保育エミー）

G-2

「インフルエンザ流行時の遊びの工夫」

前田しげみ（西岡医院病児保育室レインボーキッズ）

G-3

「病児保育室における壁面装飾と製作活動の工夫及び今後の課題」

河合 雅子（病児・病後児保育室ニコのおうち）

G-4

「安心して、自己を発揮できる環境を目指して
～保育環境にダンボールを取り入れる試み～」

塚田ゆかり（(医)すくすくこどもクリニック）

G-5

「絵本整備について」

川上 恵子（病児看護センターベアーズデイサービス）

G-6

「看護師による外来スキンケア指導の有用性
病児保育でのサポートへつなげたい」

谷 美緒（へいわこどもクリニック）

10:30～11:30

ポスター「保育所併設、地域連携、愛着形成」

座長：白井知佐子（カナン保育園）

H-1

「保育所併設型病児保育室で困難感が生じた事例報告」

新井 秀俊（美女木げんき保育園 病児保育室「げんきルーム」）

H-2

「近隣の市町村との連携による病児保育室の有効利用」

橋本 千恵（西の台こどもデイケアルーム）

H-3

「地域の中での病児保育室の役割
～保育園職員の研修を実施して～」

櫻井 美公（すぎなみ病児保育室しーず）

H-4

「医療機関併設型病児保育所と隣接する保育園との連携の試み」

倉増 瑞希（メデイキッズ新山口）

H-5

「病児保育の愛着形成に及ぼす影響
—保護者の観点から—」

赤川 有紀 (OCFC病児保育室 うさぎのママ)

H-6

「病児保育室における愛着形成について」

田村 加奈 (西岡医院病児保育室レインボーキッズ)

10:30~11:30

ポスター「取り組み②」

座長：葛原 誠人 (綾川町国民健康保険陶病院)

I-1

「医療機関併設型病児保育施設内の
インカム(総合通信式構内電話)導入の効果について」

川西 真希 (ふじえだファミリークリニック)

I-2

「病児保育施設における利用児童の送迎で顔認証システムを
導入した効果と問題点について」

岸本 由美 (たけなかこどもクリニック病児保育室ちゅーりっぷ)

I-3

「キャンセル率が高い利用者の認識調査」

哥丸 優子 (中野こども病院 アリス病児保育室)

I-4

「病児保育室における情報共有について
～ホワイトボードの活用を試みて～」

岡原 光子 (綾川町病児保育室うぐいす)

I-5

「新人職員が隔離室を担当するとき
子どものケアに必要な情報について」

近藤亜紗子 (医療法人あおぞら会ふじもとクリニック
病児保育室こひつじ)